

新型コロナウイルスの検査とご自宅での注意事項 (横浜市保健所からのお願い)

年 月 日

様

● 新型コロナウイルスの検査結果が判明するまでの注意事項

- ◇ 新型コロナウイルスの検査結果が判明するまでは、外出を控え、人との接触を避け、ご自宅での療養をお願いいたします。
 - ◇ 処方された薬を薬局へ受け取りに行く場合は、必ず事前に電話連絡し、受け取り方を相談してください。
 - ◇ 十分な休養をとり、バランスのよい食事をとってください。
 - ◇ せきやくしゃみが出るときは、鼻や口をマスクやハンカチなどで覆ってください（咳エチケット）。
 - ◇ 食事の前後、トイレの後は、石けんでしっかりと手を洗ってください。
 - ◇ ご家族の方も、咳エチケット、こまめな手洗いをお願いします。
 - ◇ 症状が重くなったときは（※）、以下にご連絡の上、必ず「新型コロナウイルス感染症の検査を受けた」ことをお伝えください。
- （※）高熱が出た、咳がひどくなった、だるさが強くなった、等

症状が重くなったときのご連絡先

- 検査実施医療機関 新横浜かとうクリニック
☎ 045-478-6180
10:00～18:00（休診日：木曜日・日曜日・祝日）
- 新型コロナウイルス感染症コールセンター（帰国者・接触者相談センター）
☎ 550-5530（24時間対応・土日祝日含む）
- ◎ 呼吸が苦しいとき、意識状態がわるいときは
時間に関わらず、すみやかに 119番 へお電話ください

新型コロナウイルス「陽性」だった場合-----

当院院長からと保健所から、問診票に記入の電話番号に連絡が入ります。知らない番号でも、必ず電話にお応えください。陰性の場合は、当院からのお電話のみです。

● 新型コロナウイルスの検査について

新型コロナウイルスの検査結果がお伝えできるまで約3日かかります。

◇ 新型コロナウイルスの検査の結果について

- 新型コロナウイルスの検査は、感染症法に基づいて行われています。

検査の結果は、検査を実施した医療機関から連絡して頂きます。

- 新型コロナウイルスの検査が陰性の場合、現時点で新型コロナウイルス感染症である可能性は低いと考えられますが、症状がある間は外出を控え、人との接触を避け、ご自宅での療養をお願いいたします。

- 新型コロナウイルスの検査が陽性の場合、感染症法に基づき、医療機関に入院、もしくは自宅または宿泊施設で療養することとなります。
- 入院または療養場所は、症状の程度および同居されている方の状態等により、お住まいの区福祉保健センターと相談して決定します。
- 入院または療養場所が決定してからの対応については、お住まいの区福祉保健センター職員が説明します。
- いずれの場合においても、区福祉保健センターや県の療養サポート窓口、医療機関等が健康状態をフォローし、療養解除の時期を判断します。
- 療養中の過ごし方については、受診時にお渡しする「自宅・宿泊施設療養のしおり」をご覧ください。
- また、感染源の調査や感染拡大防止のために、あなたの周りに症状がある方がいたか等をお伺いしますので御協力をお願い致します。

神奈川県ホームページ掲載の「自宅・宿泊施設療養のしおり」もご確認ください。

(「神奈川県 自宅療養」で検索 !)

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/facilities/flow.html>



上記QRコードでもアクセスできます。

ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと ～8つのポイント～

(一般社団法人日本環境感染学会とりまとめを一部改変) 令和2年3月1日版

部屋を分けましょう

- ◆ **個室にしましょう。** 食事や寝るときも別室としてください。
 - ・子どもがいる方、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置することをお勧めします。
 - ・寝るときは頭の位置を互い違いになるようにしましょう。
- ◆ **ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。**
トイレ、バスルームなど共有スペースの利用は最小限にしましょう。

感染者のお世話はできるだけ限られた方で。

- ◆ 心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

マスクをつけましょう

- ◆ **使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。**
- ◆ **マスクの表面には触れないようにしてください。** マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。
- ◆ **マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗いましょう。**
(アルコール手指消毒剤でも可)

※マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換。

※マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆う。

こまめに手を洗いましょう

- ◆ **こまめに石鹸で手を洗いましょう、アルコール消毒をしましょう。** 洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

換気をしましょう

- ◆ **定期的に換気してください。**共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなど換気しましょう。

手で触れる共有部分を消毒しましょう

- ◆ **共用部分（ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など）は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。**
 - ・物に付着したウイルスはしばらく生存します。
 - ・家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、使用量の目安に従って薄めて使ってください（目安となる濃度は0.05%です（製品の濃度が6%の場合、水3Lに液を25mlです。））。
- ◆ **トイレや洗面所は、通常の家​​庭用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう。**
 - ・タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄でかまいません。
 - ・感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。
- ◆ **洗浄前のものを共用しないようにしてください。**
 - ・特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しないように注意しましょう。

汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

- ◆ **体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。**
 - ・糞便からウイルスが検出されることがあります。

ゴミは密閉して捨てましょう

- ◆ **鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。**その後は直ちに石鹸で手を洗いましょう。

- **ご本人は外出を避けて下さい。**
- **ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。**

「自宅療養中の相談窓口（神奈川県）」～検査結果が陽性の場合、ご確認ください。～

※神奈川県ホームページ掲載の「自宅・宿泊施設療養のしおり」もご確認ください。（「神奈川県 自宅療養」で検索！）

LINEによる定期確認 <初期登録>

※スマートフォンをご利用の方は、LINEによる定期確認を推奨しております

※ 検査で陽性と判明した場合にのみ登録作業をおこなってください

① 友だち登録

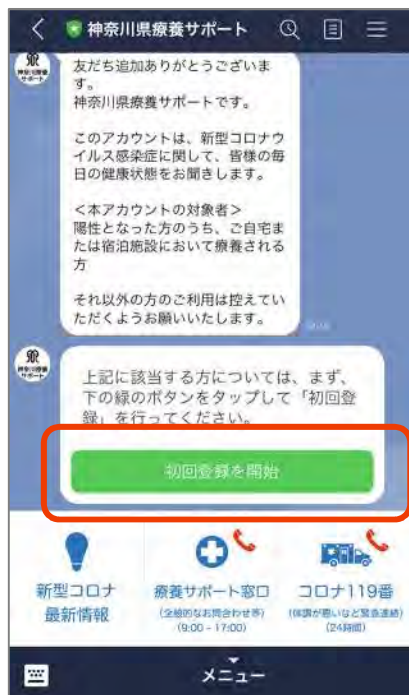
LINEで「神奈川県療養サポート」を友だち登録してください。

こちらの2次元バーコードから簡単に登録できます。



② ご本人情報の登録

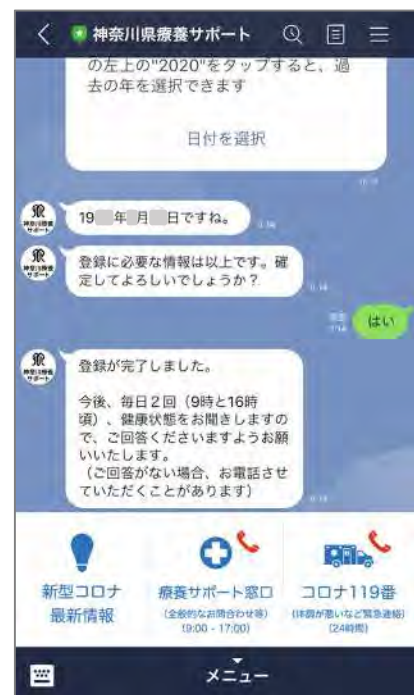
初期登録の案内が届きます。



生年月日および事前にヒアリングシートに記載いただいた電話番号をご入力ください。



登録完了です。



LINEによる定期確認 <毎日>

体調の確認

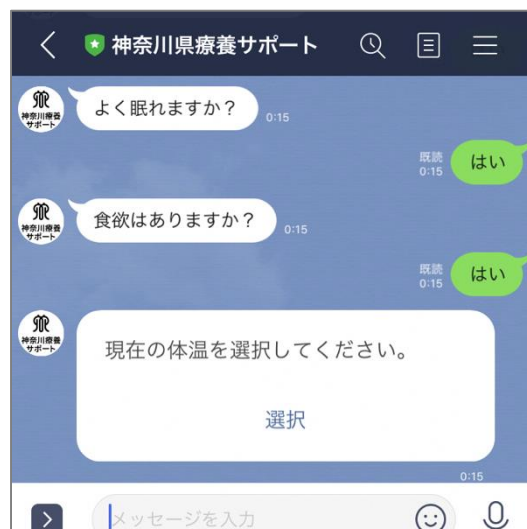
① 体調確認のメッセージ受信

初期登録が完了すると、毎日**7時半頃・14時半頃の2回**、体調について回答をお願いするメッセージが届きます。あらかじめ体温を測定のうえ回答を開始してください。



② LINEからの質問へ回答

質問に順次お答えください。途中、認証を求められる箇所がありますが、回答内容を収集する以外に情報等を取得することはありませんので、ご安心ください。



③ ご回答が無い場合

体調のご回答が確認できない場合、療養サポート窓口などからお電話をさせていただきます。



神奈川県HP新型コロナ関連情報ページへ

メニューから直接相談窓口へご連絡いただけます。

療養中の健康相談、過ごし方などについてのご質問・ご相談

神奈川県療養サポート窓口

045-285-0598 (9:00~17:00)

体調の悪化・急変等による緊急相談窓口

神奈川県コロナ119番

045-285-1019 (24時間)

LINEがご利用いただけない場合

療養サポート窓口のスタッフが1日1回お電話にて体調の聞き取りをさせていただきます。その際に2回分の検温結果についてもお伺いしますので、朝夕必ず検温・記録をお願いいたします。下記番号からの着信には必ず出てください。

電話番号 042-698-9049

自宅・宿泊療養中の管理（基礎疾患保有者への配慮） □

療養中の体調管理フロー

定時の健康観察

LINE使用可



LINEによる体調確認(1日2回)

- 下記いずれかの症状あり
 - ✓ 37.5度以上の熱
 - ✓ 息苦しさ
 - ✓ 頭痛

■LINE回答なし

65歳以上・基礎疾患があるなど
高スコアの自宅療養者に、
新たに酸素飽和度測定器を貸与

LINE使用不可



委託事業者による
電話体調確認

悪化確認

県保健師等による
電話体調確認

<自宅>

保健所による
電話連絡

保健所の自宅訪問
による安否確認

連絡とれない

連絡とれない

<宿泊>

宿泊施設による
電話連絡

宿泊施設の部屋訪問
による安否確認

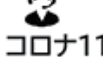
悪化確認

悪化確認

その他24時間対応



体調悪化の際



コロナ119
へ電話

悪化確認

保健師等による対応

県医療危機対策本部の医師による状態確認

療養期間延長

オンライン診療

薬の処方

救急搬送 等

<定時の健康観察>

(A) LINE使用可の場合

(1) LINEによる体調確認(1日2回)

- ／ 下記いずれかの症状あり
 - 37.5度以上の熱
 - 息苦しさ
 - 頭痛

65歳以上・基礎疾患があるなど高スコアの自宅療養者に、
新たに酸素飽和度測定器を貸与

- ／ LINE回答なし

(2) 県保健師等による電話体調確認

- ／ 悪化確認の場合は県医療危機対策本部の医師による状態確認

(B) LINE使用不可の場合

(1) 委託事業者による電話体調確認

- ／ 悪化確認

(2) 県保健師等による電話体調確認

- ／ 悪化確認の場合は県医療危機対策本部の医師による状態確認
- ／ 自宅療養の場合は保健所による電話連絡、連絡がとれない場合は、保健所の自宅訪問による安否確認。悪化確認の場合は県医療危機対策本部の医師による状態確認
- ／ 宿泊療養の場合は宿泊施設による電話連絡、連絡がとれない場合は、宿泊施設の部屋訪問による安否確認。悪化確認の場合は県医療危機対策本部の医師による状態確認

<その他24時間対応>

(1) 療養フォローのタイムライン

(2) 体調悪化の際

- ／ コロナ119へ電話、保健師等による対応
- ／ 悪化確認の場合は県医療危機対策本部の医師による状態確認

県医療危機対策本部の医師による状態確認

- ／ 療養期間延長
- ／ オンライン診療
- ／ 薬の処方
- ／ 救急搬送 等